

茨城県にある霞ヶ浦用水管理所から霞ヶ浦越しに望める富士山の雄姿

◆霞ヶ浦用水管理所から撮影した富士山の雄姿

下の写真は、茨城県かすみがうら市にある水資源機構霞ヶ浦用水管理所で、12月のよく晴れて冷え込んだ日の早朝に撮影した富士山の写真です。手前に見える霞ヶ浦の湖越しに、冠雪した富士山の雄姿が見て取れます。撮影したのは管理所建物の3階からですが、霞ヶ浦の堤防からでも肉眼で十分見えますし、むしろ肉眼の方が写真よりもきれいにはっきりと富士山が見えました。(撮影は古いコンパクトデジタルカメラで行ったため、望遠性能がイマイチです。。。)



◆茨城県から富士山が見える！？

茨城県にも富士山が見えることからついた「富士見」という地名がありますし、筑波山や宝篋山（ほうきょうさん）など、関東の富士見百景に数えられる観測スポットがいくつもあります。富士山からの直線距離は百数十km以上ありますが、起伏の少ない関東平野だけに、標高が高い位置でなくとも見通しのよい場所なら条件次第で富士山の雄姿を望むことができます。

◆富士山の観測タイミング

地理的には茨城県からでも富士山を望むことは十分可能なのですが、残念ながら気象的には、かなり条件がよくないと見ることは出来ません。東京や埼玉の大都市越しに眺めることになることから、特に夏場は地表付近に常に霞がかかって見えないことが普通です。観測タイミングとして条件がよいのは、空気の澄んだ冬の時期が多く、特に冬型の気圧配置となるよく晴れた寒い日の朝や夕方にきれいに富士山が見えることが多いですね。防寒対策が必要ですが、そんな日に南西方向を眺めると、さして標高のない霞ヶ浦の湖岸堤防の上からでも富士山の姿がよく見えます。カメラの腕(性能?)に覚えのある方は、条件のよい日に撮影に訪れてみてはいかがでしょうか？